

# 祝

## 議会から新成人へ

# お祝いのメッセージを贈りました

おめでとう!

## 祝 令和4年 Yes/いなぎ 稲城市成人式



令和4年稲城市成人式実行委員の皆さま



渡辺 力議長

撮影時のみマスクを外しております。

## 令和3年 第4回定例会

### ○紙面の紹介

新成人の皆さまへ	1 P
定例会の議案内容、議会日誌	2 P
委員会の審査状況	3 P
一般質問(19人)	4 P ~ 7 P
議案議決結果(会派別、議員別)	8 P

### 新成人の皆さまへ

新たな人生の門出を迎えられました新成人の皆様、誠におめでとうございます。

本日お集まりの皆様の、希望に満ちた凛々しい姿、あてやかな姿を見る時、ご家族の皆様は、感慨無量の思いであらうと存じます。今日のこの日を迎えるまで、皆様は、ご家族はもとより、学校の先生、友人など様々な方々に支えられ、成長してこられました。この式典が終わった後は、まず身近な方に感謝の気持ちを伝えていただきたいと思っております。

さて、世界的な規模で感染が拡大している新型コロナウイルス感染症の影響により、私たちの日常生活をはじめ経済活動など、様々な分野でこれまでに経験したことのない試練に直面しております。

皆様におかれましては、こうした時代の転換点の中で、時代の変化に流されることなく、的確に時代に対応できる豊かな感性と感覚を身につけて欲しいと思っております。

今後、社会の中核として、大きな舞台に立ち、政治、経済、社会を引っ張り、活躍していかれるのは、紛れもなく、今日、成人式を迎えた皆様方です。

いつの時代も、時代を革新し、未来を切り開いてきたのは、若者の情熱と行動力です。皆様には、何ものにも変えがたい輝かしい未来があります。本日を境に、社会へ、世界へ、大きく視野を広げるとともに、「権利と義務」、「自由と責任」を自覚した社会人として、大きく飛躍していただきたいと思っております。

市議会といたしましても、稲城市が、皆様の故郷として更に発展し、より魅力的な街として成熟するために、より一層努力してまいりますとともに、皆様の若い力と行動力に、大いに期待いたしております。

結びに、今後とも健康に十分留意され、洋々たる前途に向かってご活躍されますことを祈念するとともに、これからの人生、幸多いことを祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

令和4年1月10日

稲城市議会議長 渡辺 力

### ライブ中継を しています

次回の定例会は令和4年2月24日(木)開会予定です。

多くの市民の皆様、に議会の様子を知っていただくため、本市議会では、本会議や委員会の様子をインターネットにてライブ中継しています。また、過去の本会議や委員会はいつでも視聴することができます。

パソコン・スマートフォン・タブレット端末などで視聴してください。

※左のQRコードからご覧ください。





# 委員会の審査から

令和3年第3回定例会終了後から令和3年第4回定例会までの閉会中及び会期中に開催した常任・議会運営・特別委員会での審査・調査の概要は次のとおりです。

## 総務委員会

特定所管自主調査事項として、「見やすく、使いやすい市のホームページについて」について所管課から現状説明を受け、また、各市等のホームページの調査をしました。

## 福祉文教委員会

議案5件を審査しました。稲城市立学校施設使用条例の一部を改正する条例については、3件の質疑があり、主な内容は次のとおりです。  
問 公共施設予約システムで申請できる学校施設の範囲と予約方法は。  
答 範囲は、全小中学校の校庭、体育館、クラブハウスなどで、使用月の前月1日から19日の間に、パソコン・スマートフォン・公共施設予約システム用端末から予約する。  
問 公共施設予約システムの導入による効果は。  
答 予約やキャンセルなどの手続きがインターネット上ででき、利用団体の利便性の向上が図られること、教職員の負担軽減につながることも主な効果である。  
討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。



子ども家庭支援センターを視察(福祉文教委員会)

3 議案について、討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。  
稲城市健康プラザの指定管理者の指定については、4件の質疑があり、主な内容は次のとおりです。

## 建設環境委員会

議案5件を審査しました。稲城市道路線の認定について(稲城小田良土地地区画整理事業関係・32路線)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。  
稲城市市税条例の一部を改正する条例については、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

また、特定所管自主調査事項として、「子ども子育て支援について」について所管課から現状説明を受け、各施設を視察しました。  
また、特定所管自主調査事項として、「子ども子育て支援について」について所管課から現状説明を受け、各施設を視察しました。



道路線の認定調査(建設環境委員会)

問 これまでに改善してきた業務や新規の取り組みとそれに対する市の評価は。  
答 ヨガやピラティスなど人気の高いスタジオプログラムやレベルに応じた水泳教室のほか、運動継続による健康増進を目的とした企画など、大きな経営努力があったものと評価している。  
問 コロナ禍において、指定管理者として経営のために工夫がされた点は。  
答 利用者アンケートを基にZoomでの有料オンライン教室を開始するなど、新たな取り組みを行った。  
討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

特定所管事務調査事項として、稲城市再犯防止推進計画(案)について、市有地を活用した障害者施設の開設について、令和4年4月1日から稲城市向陽台小学校児童クラブ運営事業者について報告を受けました。  
また、特定所管自主調査事項として、「子ども子育て支援について」について所管課から現状説明を受け、各施設を視察しました。

稲城市市税条例の一部を改正する条例については、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。  
稲城市市税条例の一部を改正する条例については、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

## 議会運営委員会

次定例会等の会期等議会運営を協議しました。  
また、特定担任事務調査事項として、「議会運営の効率化について」を調査しました。  
議案4件を審査しました。令和3年度東京都稲城市一般会計補正予算(第10号)については、8件の質疑があり、主な内容は次のとおりです。  
問 ワクチン接種関係システム運営等委託費の内容は。  
答 ワクチン接種予約システム及びコールセンターの運営等業務を委託するもので、令和4年1月から3月までの3カ月分の委託費となる。  
問 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業の令和3年度の総額は。市の役割は。今年度中の対象者の人数は。  
答 令和3年度の総額は3億7528万5000円の予算額となる。市の役割は医療機関との委託契約、接種費用の支払い、住民への接種勧奨、予診票等の個別通知などがある。3回目の接種対象は、令和3年12月に送付する方が1878人、令和4年1月に送付する方が1万164人、2月が1万105人、3月が1万4854人となっており、合計3万7001人の方が対象となる。  
問 障害児通所給付費の増えた理由は。  
答 医療の進歩や発達障害に対する理解が広まっていること、早期療育の必要性を感じる保護者が増えたことによる。  
問 3回目接種も1、2回目と同様の集団接種会場を開設するの。  
答 同じ会場を開設しながら適宜3回目接種に必要な人数分を確保していく。  
問 小学校管理運営費の補正予算1417万6000円について伺う。  
答 普通教室が不足する見込みのある稲城第四小、平尾小、南山小について、令和4年度夏期に改修工事を行うため、工事設計委託料を計上する。また、稲城第四小については、令和4年度に普通教室が1クラス不足することから、コンピュータ室を普通教室に転用するための改修費用を計上する。  
問 農業環境対策推進事業の理由と内容は。  
答 当初予算で市の独自事業として2分の1の補助で、3

3年度の総額は。市の役割は。今年度中の対象者の人数は。  
答 令和3年度の総額は3億7528万5000円の予算額となる。市の役割は医療機関との委託契約、接種費用の支払い、住民への接種勧奨、予診票等の個別通知などがある。3回目の接種対象は、令和3年12月に送付する方が1878人、令和4年1月に送付する方が1万164人、2月が1万105人、3月が1万4854人となっており、合計3万7001人の方が対象となる。  
問 障害児通所給付費の増えた理由は。  
答 医療の進歩や発達障害に対する理解が広まっていること、早期療育の必要性を感じる保護者が増えたことによる。  
問 3回目接種も1、2回目と同様の集団接種会場を開設するの。  
答 同じ会場を開設しながら適宜3回目接種に必要な人数分を確保していく。  
問 小学校管理運営費の補正予算1417万6000円について伺う。  
答 普通教室が不足する見込みのある稲城第四小、平尾小、南山小について、令和4年度夏期に改修工事を行うため、工事設計委託料を計上する。また、稲城第四小については、令和4年度に普通教室が1クラス不足することから、コンピュータ室を普通教室に転用するための改修費用を計上する。  
問 農業環境対策推進事業の理由と内容は。  
答 当初予算で市の独自事業として2分の1の補助で、3



令和3年度東京都稲城市土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)及び令和3年度東京都稲城市下水道事業会計補正予算(第1号)については、8件の質疑があり、主な内容は次のとおりです。

令和3年度東京都稲城市土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)及び令和3年度東京都稲城市下水道事業会計補正予算(第1号)については、8件の質疑があり、主な内容は次のとおりです。

# 市民生活の向上めざし一般質問

本定例会の12月1日から4日間にわたり、19人の議員が市政について61項目の一般質問を行いました。その要旨は次のとおりです。紙面の都合上、1人1項目のみ掲載しています。

## 高齢者の運転に対する事故防止について



榎本 議員

**問** 高齢ドライバーの事故発生報道を耳にすることが多くなってきている。事故を未然に防ぐ対策として、運転免許の自主返納が全国的に推進されているが高齢者の自動車免許について、過去3年間の市内在住の65歳以上の免許保有者数は、

**答** 過去3年間の市内在住の65歳以上の免許保有者数は、平成30年は9114人、平成31年は9118人、令和2年は9181人であると警視庁より伺っている。

**問** 過去3年間に市内で起きた交通事故発生件数と高齢者が起こした事故件数は、

**答** 過去3年間における市内の物件事故と人身事故を合わせた交通事故の発生件数は、平成30年は1614件、平成31年は1678件、令和2年は1451件発生し、うち65歳以上の高齢者が起こした交通事故の発生件数は、平成30年は235件、平成31年は337件、令和2年は281件発生していると多摩中央警察署より伺っている。

**問** 高齢者の運転に対する事故防止の取り組みは、

**答** 65歳以上の高齢運転者に対する事故防止の取り組みは、ハード面では、警視庁は、道路標識をより見やすくするため、大型化や超光輝度化を

図り、市は、交通事故の危険性がある場所には、注意喚起看板や飛び出し坊やを設置し、事故の未然防止に取り組んでいる。ソフト面では、市は、多摩中央警察署や多摩稲城交通安全協会と連携し、運転者講習会を開催し、安全運転に対する指導を行い、安全運転支援装置の購入、設置を補助する制度や運転免許の返納及び運転経歴証明書制度の周知を行っている。

(その他、市内公園内のベンチや東屋、トイレなど遊具以外の設備の必要性、コロナ禍で結婚を先に延ばされてきた方々を応援する取り組み)

## 学童クラブの待機児童対策について



いそむら 議員

**問** 市では、全ての小学校で月曜日から金曜日まで放課後子ども教室を行うことで、学童クラブに入所できない児童が安全で安心して過ごすことができる放課後の居場所づくりに取り組んできた。共働き家庭が増え、放課後に適切な遊びと生活の場を提供し、健全な育成を行う学童クラブに入所させたいと学童クラブの受入定員の拡大を望む声が保護者より多く寄せられている。令和4年4月1日入所に当たり、希望する学童クラブに入所出来ない児童が多く発生する地域をどのように見込んでいるのか。

**答** 令和4年4月1日から、

学童クラブの入所に当たり新1年生の推計値と直近3か年の平均入所希望者数を学童クラブ別に推計すると、対策が必要となるのは、平尾と南山東部である。

**問** 受入定員の基準を出来るだけ緩和し、令和4年4月1日時点では出来るだけ多くの希望者を受け入れることについて、放課後児童支援員の配置等、様々な課題解決に向けて検討していく。

**答** 令和4年4月1日時点で出来るだけ多くの入所希望者を受け入れることについては、放課後児童支援員の配置等、様々な課題解決に向けて検討していく。

**問** 今回、市には1900名近くの署名と合わせ、学童クラブ待機児童に対する要望書が届いている。市として、学童クラブの受入定員増や放課後子ども教室の拡充などを含め、総合的に判断していくのであれば、出来るだけ早く市民に周知し、心配している市民に安心感を与えてほしいが、認識は、

**答** 市民への周知については、様々な課題を整理した上で対応していく。

(その他、利用者目線の公園整備と市民参画による公園づくり、切れ目のない若者支援、多摩川サイクリングロードの安全対策)

## 稲城第二中学校の校舎並びに周辺環境の整備・改善について



鈴木 議員

**問** 全6校の市立中学校の

## 矢野口地区のまちづくりについて



角田 議員

**問** 矢野口駅周辺土地区画整理事業におけるスーパードーム防旧C工区の進め方と白山神社や中島集会所の対応については、

**答** 矢野口駅周辺土地区画整理事業地内の当該工区の進捗状況については、水防拠点整備に併せ換地変更作業を進

うち、新耐震基準である昭和56年以前に建てられた学校は稲城第一・第二・第三中学校であり、第一中学校は平成28年、第三中学校は平成30年と比較的近年に改修工事をして

いる。しかし、昭和46年築と古い躯体である稲城第二中学校は平成6年以来長らく改修がされていないが、各校改修の順番は、また、第二中学校の校舎現状に対する見解は、

**答** 学校の老朽化の程度、義務教育施設の整備状況、全体の優先順位及び財政状況を考慮しながら決定している。

稲城第一・第二・第三中学校は、生徒数の増加による校舎増築にあわせ、改修を行った。稲城第二中学校は、校舎壁面にひび割れが生じているなど、経年劣化による影響が見られる。今後も適宜劣化状況の把握に努める。

**問** 壁面の汚れや、壁材の剥落の心配は、生徒や保護者らにとっては学校選びのハ

めており、換地変更案がま

り次第、事業展開を図れるよう建物移転計画や工事の工程計画を策定していきたい。また、白山神社と中島集会所は、地域の方々からの要望により両施設とも公園に隣接した場所に換地する予定である。

**問** 多7・5・2号公園通り梨の道線の整備構想と整備スケジュールについては、

**答** 当該道路線の整備構想については、参加いただいている近隣住民、小中学校のPTA、みどりクラブなど関係団体と榎戸土地区画整理事業区域内都市計画施設等整備検討会を開催し、交通管理者である多摩中央警察署とも協議

ドルであるとの声も聞く。制服が一新される大きな機会に併せて市として一歩踏み出していただきたいが如何か。

**答** 稲城第二中学校周辺区域の開発により新しい建築物が増え、経年による汚れが目立つ状況となっている。教育環境の安全性の確保に努めるとともに、老朽化の程度や劣化状況を把握しながら、改修の必要性について検討する。

**問** 稲城第二中学校東交差点角の一部に歩道整備の課題が残っているが、上平尾トンネル側の横断歩道が未設置である理由と併せて伺う。

**答** 日本大学との協議の中で歩道設置を要請し、今後土地利用を図る際に検討することとされている。横断歩道は警視庁が周辺状況等を勘案し、現在の形状としている。

(その他、防災・防犯に関する稲城市の取り組み、稲城市の財産管理及び処分・活用、稲城市への外国人転入状況)

を行いながら具体的な検討を進めており、整備スケジュールについては、同検討会において整備方針が決まり関係機関との協議を行った後、工事に着手し事業計画期間内に整備を完了させる予定である。

**問** ゾーン30の推進、期待される効果、市民への周知について

**答** 矢野口地区の交通安全対策を推進するため、小学校や幼稚園などの施設を含む区域全体を車両の最高速度を時

速30キロに制限するゾーンの指定に向け準備を進め、今年度内には規制が開始される予定である。また、期待される効果として、車両の走行速度や通り抜けの抑制になり、歩行者や自転車の安全対策に大変効果があり、市民への周知については、区域の出入口に路面溶着や指定標識、シンボルマークを設置することも

に、広報にも掲載し、広く周知を図っていく。



ゾーン30区域の例

## 飼い主のいない猫を守るための活動について



佐藤 議員

**問** 市では飼い主のいない猫への対策がボランティア団体などとの連携により、着実に実施されており、飼い主のいない猫の生存が守られている。また、そのことにより、

多くの市民の快適な生活環境が確保されていることを評価する。飼い主のいない猫のための活動の最大の目的は、猫の生命の尊厳を守ることだと考える。日々奮闘するボランティア団体や個人の方が活動しやすい環境の維持発展の取り組みに、今後とも期待する。ボランティア団体が抱える課題や問題点を解決するためには、さらなる取り組みも必要ではないかと考え、3つの取り組みを提案する。①定期的セミナーを開催し、地域住民への理解の輪をさらに広



さくらねこのイメージ(右耳:オス、左耳:メス)

いながら、研究していきたい。(その他、総合的な水害対策の推進)

必要な人が利用できる学童クラブの定員増について



山岸議員

利用資格があるのに学童クラブを利用できないことに対して、解決を求める保護者の声が多数寄せられている。他市の事例も参考にしながら、様々な工夫による受入枠拡大を求める立場から質問する。

他市の事例を確認し、ボランティア団体の意見を伺

ない児童については、希望する全ての児童が利用できる放課後子ども教室を全校で実施することで対応している。令和4年度以降の受入定員増については、放課後児童支援員の配置等、様々な課題の解決に向けて検討している。

マイナンバーカードについて



武田議員

国は行政手続のデジタル化・オンライン化のために、マイナンバーカードの普及を進めている。マイナンバーカードは必要だが、リスクやセキュリティについて十分を考える必要がある。

学童クラブを利用でき

域もあったということである。そこで、市民から要望された内容を聞く。また、要望に対し、市はどのように受け止めたのか。

学童クラブを利用でき



マイナンバーカード交付窓口(庁舎1階)

J・L・I・Sから市に書留郵便で送付されると、まずは送付されたカード内容に誤りがないか、職員2人により住民基本台帳システムとの照合を行い、申請方法別に、書留郵便または本人限定受取郵便で送付及び市役所へ取りに来るための通知を行う。その後、カードを鍵のかかる保管庫へ保管する。申請者本人が受け取りに来た際には、本人確認を行い、保管庫からカードを取り出し、渡している。

学童クラブを利用でき

稲城ロケーションサービスにおけるロケ地誘致と観光活用について



坂田議員

稲城ロケーションサービスの成り立ちは。また、どのように観光振興に結びつけていくのか。

これまで撮影場所により異なっていた窓口を一本化する。必要な方がカードを作るのは問題がないが、よく分からないけれども作ったほうがいいという方に積極的に発行するのはいかがかと考える。市はどのように対応しているのか。

学童クラブを利用でき

風水害における動物の同行避難について



つのだ議員

風水害時においては、早く早めの避難行動ができることから、避難の基本は徒歩としている。しかし、緊急時において指定避難所まですぐに避難できない場合などは、車での避難もできるものとして

今年も昨年同様台風の関東への接近は免れたが、令和元年台風第19号では、避難行動の中でペットとの同行避難をちゅうちよした方もいた。その後、市では動物の同行避難への対策を講じていると思うが、指定避難所での動物の避難場所の現状は。

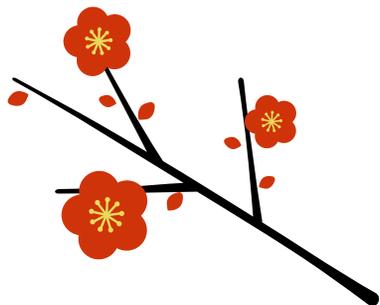
学童クラブを利用でき

ペットと一緒に避難してエコノミークラス症候群になる方もいたと聞いている。学校の中での管理は本当によかったと実感している。そこで、今後の取り組みは。

既に避難所運営マニュアルの修正に取り組んでいる。避難所設営・運営訓練の中に、動物避難場所の設営方法や動物同行避難時の受付要領などを取り入れ、さらなる避難所運営の向上に努めていく。

動物と一緒に避難する際は、ペットフードやトイレ用品、ケージなどのペット用品、災害用品と一緒に持参しなければならぬ。家族が多ければ多いほど荷物が増えていくので、車で避難することも考えられる。そこで、避難する際の手段の考え方について聞く。

学童クラブを利用でき



若者の新型コロナワクチン接種促進について



北浜議員

問 年代別の新型コロナワクチン接種の状況は。

答 11月24日現在、新型コロナワクチン接種では、65歳以上2回目接種では、92・2%、60〜64歳89・3%、50〜59歳86・9%、40〜49歳84%、30〜39歳77・8%、20〜29歳74・7%、12〜19歳74・7%の方の接種が完了している状況である。

問 個別接種に協力いただいた医療機関の数、また、個別接種及び集団接種の実施について各医療機関からの具体的な協力内容は。

答 最終的には32医療機関で個別接種を実施した。また、各診療所・クリニックでは、随時、予約枠を拡張して接種希望者の受入れを強化していただいた。このほか、接種会場までの移動が困難な市民には訪問の上、接種をしていただいた医療機関もあった。

集団接種については、当初は、ふれんど平尾に各診療所・クリニックより医師・看護師を派遣いただいた。その後、ふれんど平尾、中央文化センター及び総合体育館での集団接種では、よみうりランド慶友病院、南山リハビリテーション病院より医師・看護師を派遣していただくなど、集団接種では、医療従事者が不足することなく、円滑な運営が

きている。このように、市医師会や各医療機関の大きな協力の下、コロナワクチン接種事業を推進してきている。

問 10月末でワクチン接種に関しては一旦終了したと認識しているが、今から接種を希望する方への対応は。

答 接種可能な医療機関を6カ所に絞り、切れ目なく継続して接種が可能な体制を構築して対応している。なお、接種可能な医療機関の設定は、おおむね2地区に1カ所程度、設定している。

（その他、市内飲食店のコロナの対応）

ヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチンと子宮頸がん検診について



村上議員

問 HPVワクチン（子宮頸がんワクチン）は平成25年4月に定期接種となったが、重篤な副反応報告が相次ぎ、同年6月に積極的接種勧奨を中止した。市議会では同年第4回定例会でHPVワクチンに関する意見書を国に提出しているが、この中の「子宮頸がん予防については、検診の重要性をうたった上で、当ワクチン接種に関しては、義務ではなく、あくまでも自己判断であることを明記すること」について実現されているのか。

答 市では、HPVワクチン接種について令和2年10月9日付け厚生労働省からの通知を踏まえ、当該項目につ

ては実現できていると認識している。

問 平成26年11月までに、副反応疑いがあると病院から報告があった方の症状や、回復したかについての状況は。

答 厚生労働省ホームページにおいて同年11月までに副反応疑いがあるとし病院から報告を受けた2584人のうち974人は7日以内に回復し、3人はワクチンに関係ない要因で亡くなった。残りの1607人は主治医に調査票を送付した結果、追跡不能が845人、追跡可能な762人のうち7日以内に回復した323人、8日以上たつて回復、軽快したが253人、未回復は186人であった。

問 子宮頸がん予防としてHPVワクチンを接種したとしても、子宮頸がん検診を受けることが必要である。検診体制を整え、受診率を向上させることが非常に大事であるが市の認識は。

答 子宮頸がんの早期発見・早期治療につながるためにも、子宮頸がん検診を受診していただくことは、大変重要なことだと認識している。（その他、子どもの命を守る取り組み、危険なブロック塀等の改修）

問 稲城市における市民のデジタルの活用状況とデジタル格差に対する稲城市としての認識と対応について

答 マイナンバーカードの交付状況は、10月31日現在で交付率43・1%である。市ホームページへのアクセス状況は、最近3年間のホームページ全体のページビュー数については、平成30年度は1775万1630件、平成31年度は1769万6605件、令和2年度は2241万8727件である。

問 現在のデジタル環境と市民の活用状況に対する市としての認識は。

答 IT技術の進歩により、ITの専門知識がなくても、意識することなく様々な機器を日常的に活用する社会生活が既に定着しており、効果的に御利用いただいているものと認識している。

問 デジタル環境の整っていない家庭や必要な地域のデジタル環境を整備することについての市の考えは。

答 総務省の情報通信白書によると、2020年の国内世帯のスマートフォンとパソコンの保有率はそれぞれ86・8%と70・1%、また個人のインターネット利用率は83・4%となっている。また、市では、公共施設における市民利用のインターネットパ

コンの整備や、いなぎFree Wi-Fiの整備を行っており、さらに民間サービスとしてのFree Wi-Fiの設置も進んでいる。日常的にデジタルを活用する社会生活が既に定着し、環境の整備も進んでいることから、デジタル環境の整っていない家庭などへの個別のデジタル環境整備については、現時点において考えていない。

問 マイナンバーカードの取得状況及び市ホームページのアクセス状況は。

（その他、この間の行政運営、第2次観光基本計画、ますますひどくなる平尾中央どおりの交通渋滞に対する稲城市の取り組み）

若葉台公園のキッチンカー出店について



中田議員

問 若葉台公園にキッチンカー出店を決めた経緯と、事業の今後の取り組みは。

答 令和2年11月より、公園などの魅力づくりや活性化の一環として、キッチンカーを利用した飲食物の移動販売について、北緑地公園にて実証実験を行ってきた。実証実験の結果、11月より本格実施を決定し、若葉台公園を含め市内6カ所の公園にてキッチンカーを出店できるようにした。今後は、出店状況や出店事業者の意見、市民の評価などを把握していく。

問 1点目、既存店の営業とのすみ分けについての配慮は。2点目、出店によるごみの増加などについての考えは。3点目、出店による人流の増加についての考えは。4点目、キッチンカーの種類やメニュー、営業時間などは異なるが対応は。5点目、売上げは天候に大きく影響を受けるが対応は。

答 1点目は、出店条件の中で一部の取扱商品の制限を既存店と一定の距離を保つよう出店場所を制限し、共存を

図っている。2点目は、遵守事項で周辺の清掃やごみ箱の持ち帰りを徹底している。守れなかった場合は、出店許可を取り消すことができる。3点目は、増加は確認されており、ごみの増加は確認されていない。3点目は、公園利用者の利便性向上を図ることを目的としており、実際にキッチンカーにより人流が増加していれば、喜ばしいことである。4点目は、出店申請の際、品目の調整はしていない。キッチンカーの出店可能時間は、6公園共通であり、午前9時から午後5時までとされている。5点目は、売上げなどへの影響については、自己判断となる。



キッチンカー（若葉台公園）

3回目のワクチン接種について



岩佐議員

問 新型コロナウィルスワクチン接種について、国では12月より追加接種（3回目接種）を開始することであり、市民からは追加接種がいつできるのかとの声もある。12月から令和4年2月までの追加接種の月別の対象人数と区分は。

答 月別の対象人数は、12月が約2000人、令和4年1月が約1600人で、いずれの月も区分は、医療従事者が対象となる。令和4年2月は約1万人で、医療従事者及び65歳以上の高齢者が対象となる予定である。

問 新たな変異株オミクロン株は感染力が非常に強く、あらゆる事態を想定し、さらに

に万全の体制を構築していただきたいと思う。追加接種の条件は、18歳以上かつ2回目接種を完了した日から原則8か月以上経過した方である。1回目・2回目接種の際は年次ごとに区別して接種券を発送していたが、追加接種の際の発送方法は。

答 追加接種に係る接種券付き予診票などの発送方法としては、1回目・2回目接種の際の年代ごとの発送とは異なり、2回目接種の実施日を基準とし追加接種の対象となる方に月ごとに順次発送する。

問 毎月個別に郵送することであるが、発送時期と送付内容は。

答 発送の時期は、12月の接種対象者には、11月19日に発送した。令和4年1月の接種対象者には、12月下旬に、令和4年2月の接種対象者には令和4年1月下旬に発送する予定である。送付内容については、接種券付き予診票、予防接種済証、接種に関するお知らせ、ワクチンに関する説明書となる。

（その他、南山リハビリテーション病院、小中学校のコロナ禍の対応、タブレット端末を利用したいじめ問題の対策）

稲城市立小中学校の児童生徒の防災頭巾・防災ヘルメットについて



梶浦議員

問 市立小学校に入学する児童の新入学用品として保





折り畳み式ヘルメット

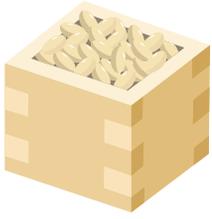
護者が準備する防災頭巾・防災用ヘルメットなど、個人用常備防災用の学用品の状況は。

市立小学校へ入学する児童の新学期用品として保護者が準備する個人用常備防災用の学用品は、「防災頭巾」と「子ども防災自動パック」である。「防災頭巾」は、各家庭で用意し、「子ども防災自動パック」は、入学説明会などで申し込み、教育委員会にて各校へ納品している。

防災ヘルメットや防災頭巾型ヘルメットは小さく薄さも変わらないため、保護者とも協議し、見直しの検討を始めてはどうか。

入学準備用品の防災頭巾等個人用常備防災用品に関する見直し検討協議は、防災頭巾、防災ヘルメット、頭巾型防災ヘルメット等の実用性や保管面も含めた利便性などを踏まえ、必要性を今後研究していく。

過去にも調布市では、市から中学生に防災ヘルメットが配付され、先輩議員が一



南多摩駅周辺の活性化と利便性向上および交通安全対策について



川村議員

区画整理事業により南多摩駅北側及び南側が整備され、バス・タクシー、送り迎えの車などの通行がスムーズになり、歩行者の安全面でも環境がよくなった。駅前活性化及び地域住民の更なる利便性や交通安全対策について今後の予定や考えは。

南多摩駅南口において、無電柱化とともに道路改修工事を進めている。完了すると、新たに歩道や防犯灯が設置され、歩行者が安全に通行でき、駅前が整備され送迎車両もより円滑に利用できるようになる。

南多摩駅西交差点において右折信号または時差式信号を設置することにより安全性が増し、渋滞解消につながると考えるが市の考えは。

当該交差点については、川崎街道新大丸交差点方向からいよいよ並木通りへの右折車による渋滞が発生し、地域の方々から信号機改良の要望を受けている。そこで市では、交通管理者である多摩中央警察署へ右折矢印信号の設置を要請している。なお、現在、多摩中央警察署では、当該交差点への右折矢印信号の設置について、警視庁へ上申する準備を行っていると同っている。

右折信号が設置される

気候変動について



田島議員

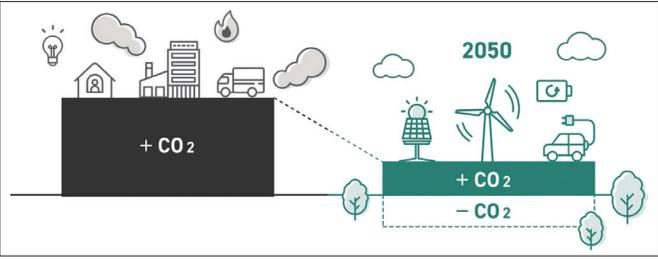
ことにより期待される効果について、市の認識は。 当該交差点の右折矢印信号の設置に伴う効果として、右折車による渋滞の解消だけでなく、川崎街道から進入し、第三分団詰所前の旧川崎街道、新田通りを経由して、いよいよ並木通りを抜け道とする車両の抑制にもつながり、大変効果のあるものと期待している。市では引き続き、右折矢印信号の設置に向け、多摩中央警察署と連携を図っていく。

市内小中学校の学習端末利用状況およびトラブル回避

気候変動が引き起こす様々な問題や将来への影響について、多くの市民に知ってもらう必要があると考えるが市の認識は。

国においても2050年カーボンニュートラルを推進することなどが表明されていることなどから、既に多くの市民が関心を持っていただいているものと認識している。

気候変動の問題や対策などを市民が学ぶための啓発活動について、市として取り組んできたことは。 平成25年度より、稲城市カーボンニュートラル推進住宅設備導入費補助金によ



カーボンニュートラルのイメージ (環境省 HP より) https://www.env.go.jp/earth/2050carbon\_neutral.html

り、太陽光発電システムなど、地球温暖化・気候変動の原因となるCO2の排出を抑制する設備の導入を補助し、普及啓発を図っている。また、毎年6月の環境月間には市広報紙に環境問題に関する記事を掲載している。そのほか、令和2・3年度では新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施できていないが、環境パネル展や環境省が制作した地球温暖化の意識啓発を促すアニメを1階ロビーにて上映するなど、啓発活動を継続している。

環境省が出している地方公共団体における気候変動適応計画策定ガイドラインでは、情報共有・コミュニケーションを図る方法として、セミナーやシンポジウムなどの開催などが挙げられている。他の自治体では、気候変動に関する有識者による講演会や学習会が催されている。市でも啓発活動を積極的に行うべきと考えるが認識は。

今後、他の自治体の状況を見ながら研究していく。

市医師会とも相談の上、令和2年11月下旬に、本来の接種対象者である小学6年生から高校1年生の女子のうち、公費接種期間が終了間近の約450人を対象に、厚生労働省のリーフレットを同封し、個別周知を行った。

ヒトパピローマウイルス感染症に係る定期接種について



市瀬議員

(その他、多摩川の水害対策と災害時の避難対策、中島地区の通学路の安全対策、多摩サービスマン補助施設の市民利用と返還)

ヒトパピローマウイルス(HPV)の感染がきっかけで起こるがんの一つに子宮頸がんがあり、HPVワクチンには、子宮頸がんを抑制するのに効果的なワクチンである。対象者への積極的な勧奨の再開の実現に大いに期待するが、令和2年10月9日、厚生労働省より「ヒトパピローマウイルス感染症に係る定期接種の対象者等への周知に関する具体的な対応等について」が発出され、市では個別に送付し、周知することが示されている。市の対応は。

市医師会とも相談の上、令和2年11月下旬に、本来の接種対象者である小学6年生から高校1年生の女子のうち、公費接種期間が終了間近の約450人を対象に、厚生労働省のリーフレットを同封し、個別周知を行った。

個別に勧奨通知を受けられなかった世代は、HPVワクチン接種の機会も失っている。自費での接種は5万から6万円ほどかかると言われていることから、積極的勧奨のなかった世代への接種費用の助成について、市の考えは。

不登校の子どもへの学びの保障について



岡田議員

第26回厚生科学審議会予防接種ワクチン分科会において、公費による接種機会の提供等に向けて、対象者や期間等議論を開始したところであり、市では、国の動向に注視していく。

国において積極的な勧奨の再開が検討されているが、市の対応は。

11月26日付、厚生労働省通知により、引き続きHPVワクチンの安全性の評価を行っていく等の方向性を踏まえ、対象者や保護者に対し、予診票の個別送付を行うなど、令和4年4月から確実な周知に努めることの指針が示され、市も適切に対応していく。

小中学校の直近5年間の不登校の推移及び支援については。

支援として、担任等が児童生徒及びその保護者と連絡を取り合い、登校に向けた取り組みを協議し、関係機関との連携も図り、児童生徒の状況に応じた支援を行っている。

文部科学省が令和元年10月に出した不登校児童生徒への支援についての通知内に「児童生徒理解・支援シート」の作成や保護者が気軽に相談できる体制の整備とあるが認識と取り組みは。

市では、長期的に欠席している児童生徒ごとに、欠席理由や本人の状況などを記録し報告する取り組みがあり、さらに当該シートを活用している学校もある。また、保護者が気軽に相談できる体制について保護者との信頼関係の構築や連携の強化のためにも重要であると認識し、定期的な面談の実施など継続した支援ができるように努めている。

タブレット活用による学びの支援については。 タブレット端末のウェブ会議システムを活用して授業の様子の配信やオンライン学習アプリを使って該当の児童生徒と担任などが直接連絡を取り合うなどの支援を行っている。

令和3年第4回定例会での審議結果（令和3年11月26日～12月16日）

議案等の名称	議員名	新政会						市民クラブ			公明党			日本共産党			起風会		改革稲城の会		無所属	賛成	反対	
		北浜けんいち	中山賢二	坂田たけふみ	池田英司	角田政信	川村あや	梶浦みさこ	いそむらあきこ	村上洋子	あらい健	武田まさひと	市瀬ひさ子	つのじ寛美	佐藤しんじ	岡田まなぶ	田島さく子	山岸太一	中田誠	鈴木				岩佐ゆきひろ
市長提出	稲城市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	21	0
	稲城市市税条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	20	0
	稲城市立学校施設使用条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	20	0
	稲城市体育施設条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	議	17	3
	稲城市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	20	0
	稲城市乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	20	0
	稲城市義務教育就学児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	20	0
	稲城市下水道条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	20	0
	稲城市病院事業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	21	0
その他	令和3年度東京都稲城市一般会計補正予算（第10号）	可	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	20	0
	令和3年度東京都稲城市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	可	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	20	0
	令和3年度東京都稲城市土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	可	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	20	0
	令和3年度東京都稲城市下水道事業会計補正予算（第1号）	可	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	20	0
	東京都市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び東京都市町村公平委員会共同設置規約の変更について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	21	0
稲城市道路線の認定について（稲城小田良土地区画整理事業関係・32路線）	可	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	20	0	
いなぎ発信基地ペアテラスの指定管理者の指定について	可	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	20	0	
稲城市健康プラザの指定管理者の指定について	可	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	20	0	
専決処分の承認を求めることについて（令和3年度東京都稲城市一般会計補正予算（第9号））	承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	21	0	

〈稲城市議会議員 条例定数22人 現員22人〉

○=可決 否=否決 同=同意 承=承認 〇=賛成 ×=反対 議=議長 欠=欠席

お知らせ

点字と声の議会だより

市議会では、活字版のいなぎ市議会だよりを読むことが困難な方や視覚障害をお持ちの方などに市議会の情報をお伝えるために、点字版および声（デージー版）のいなぎ市議会だよりを発行し、お届けしております。

ご希望される方は、議会事務局までご連絡ください。



請願・陳情について

市政に対する要望は、請願・陳情により提出することができます。

※令和4年第1回定例会の請願・陳情の締め切りは、2月16日（水）午後5時までです。

